

無所属

32歳
全国最年少市長

あずま
修平
しゅうへい

ともに進める、
新しい、暇。

新しい暇へ。

この想いに共感いただいた多くの方のお力で、2017年1月、四條暇市長に当選させていただき、そこから全力で市政運営にあたる日々が始まりました。各地域で行った対話会は150回近くになり、市民の皆さんと直接意見交換を重ねながら、一つひとつの改革を実行してきました。すると、1年経つごとに財政は改善し、気づけば子育て世代からも積極的に選んでいただけるまちとなりました。皆さんのこれまでのご協力に、心から感謝を申し上げます。

「新しい暇」へと変わりつつある中で、これからも皆さんと、改革をともに進めていくことをお約束いたします。

プロフィール

昭和63年四條暇市生まれ。忍ヶ丘小・四條暇中・四條暇高・京都大学卒業、同大学院修士課程修了。外務省、野村総合研究所インドを経て、2017年に四條暇市長に就任。

あずま修平
選挙事務所

〒575-0002 大阪府四條暇市岡山2-3-36



あずま修平

f @azumashuhei t @azumashuhei @shuheiazuma

証紙貼付枠

市民の命と生活を守る

1 新型コロナウイルス感染症対策



医療機関等と連携した検査体制の充実

市民生活や市内事業者への支援

避難所をはじめとする各施設の感染症対策の推進

保健センター機能の強化

2 安全・安心な環境づくり

大規模災害に備えた避難所の整備

高齢者の視点に立った公共交通のさらなる改善

通学路や危険踏切等の安全確保



4 子育て・教育の充実

虐待等を防ぐための子ども家庭総合支援拠点の整備

保育所・ふれあい教室の待機ゼロへ

全小中学校のエアコン整備

(普通教室の入替・特別教室への設置)



6 活力ある地域づくり

高齢者が身近に運動でき、

子どもが自由に遊べる公園の整備

公共空間の活用によるイベント活性化

大河ドラマ誘致等の歴史文化遺産を活かした魅力発信



3 誰一人取り残さない福祉

健康寿命の延伸施策の実践

住み慣れた地域で安心して暮らせる
地域包括ケアシステムの構築

認知症対策のさらなる推進



5 田原地域の活性化

自動運転を視野に入れた交通環境の向上

ICTを活用した医療・福祉の充実

農地等を守る有害鳥獣対策の推進

商業地域の活用に向けた協議



7 日本一前向きな市役所へ

さらなる情報発信力の強化

市民の利便性向上に向けた
行政手続きオンライン化の推進

職員提案制度の積極的活用

多様性が活きる社会づくり



1期4年間の主な実績

- ✓ 11年ぶり、人口社会増(子育て世代が増加)
- ✓ 市税収入1.1億円増加
- ✓ 31年ぶり、財政構造の健全化
- ✓ 市長給与30%・退職金100%カット(3,911万円削減)
- ✓ 防災行政無線の拡充(到達エリアを1.5倍に)
- ✓ 基金を活用した国民健康保険料の引き下げ
- ✓ 認知症初期集中支援チームの新設
- ✓ 無料職業紹介窓口の開設(窓口ワンストップ化)

- ✓ 心をつなぐ手話言語条例の制定
- ✓ デマンドタクシーの導入(道路が細いエリアへの拡大)
- ✓ 受動喫煙防止条例の制定(大阪府内初の内容)
- ✓ 子育て世代包括支援センターの開設
- ✓ 全小中学校体育館へのエアコン整備
- ✓ 総合公園への民間活力導入(1,000万円以上の赤字を黒字化)
- ✓ 農地バンク制度の創設
- ✓ 住民票オンライン請求の導入(全国初)

ともに進める、**新しい暁。**

**あなたの一票を
あずま修平に
託してください!**

四條畷市長選挙 12月27日(日)

投票所では換気や消毒などの新型コロナウイルス感染症予防に取り組んでいます。
投票日当日の混雑回避のためにも期日前投票もぜひご利用ください。

期日前投票

12月21日(月)～12月26日(土): 市役所東別館2階

12月25日(金)～12月26日(土): グリーンホール田原